

北海道で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認！ (今シーズン国内初事例！)

【農場概要】

所在地：北海道厚真町 飼養状況：肉用鶏（約1.9万羽）

【経緯】

(1) 10月16日

農場から異状通報を受け立入検査実施、
簡易検査陽性。

(2) 10月17日

遺伝子検査の結果、
疑似患畜であることを確認。



至急、農場を守るための対策の徹底をお願いします！！

農場へのウイルス侵入防止対策の強化

飼養衛生管理の基本的な管理項目を毎月点検し、**不備があれば改善。**

■人、物、車両の入出時対策 ■野生動物の侵入防止、誘引防止

- ・衛生管理区域**専用**の**衣服や靴**の使用。
- ・着用前後で**交差のない動線**、
明確な境界を確保。
- ・適切な車両消毒、手指消毒の実施。
- ・**家きん舎ごとの専用**の**靴**の使用。
- ・畜舎の壁、防鳥ネット等の**破損修繕**。
→特にネコ、イタチ、カラス等の侵入を防止
- ・ねずみ及び害虫の**駆除**
- ・鶏卵・鶏糞の搬出口に**覆い**を設置
- ・餌置場の清掃、死体や
廃棄卵の適切な処理など**誘引を防止**。

中濃家畜保健衛生所(高病原性鳥インフルエンザ相談窓口)

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484 へ。土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。